

# 地理歴史・公民(世界史B, 日本史B, 地理B, 政治・経済)問題

はじめに、これを読みなさい。

1. これは、世界史B, 日本史B, 地理B, 政治・経済の4科目の問題を綴じた冊子である。必要な科目を選択して解答しなさい。
2. 問題は全部で86ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
3. 解答用紙に印刷されている受験番号が正しいかどうか、**受験票と照合して確認**すること。
4. 監督者の指示にしたがい、解答用紙の氏名欄に**氏名**を記入すること。
5. 監督者の指示にしたがい、解答用紙にある「**解答科目マーク欄**」に1つマークし、「**解答科目名**」記入欄に解答する**科目名**を記入しなさい。なお、マークしていない場合、または複数の科目にマークした場合は0点となる。
6. 解答は、すべて解答用紙の所定欄にマークするか、または記入すること。所定欄以外のところには何も記入しないこと。解答番号は各科目の最初に示してある。
7. 問題に指定された数より多くマークしないこと。
8. 解答は、必ず鉛筆またはシャープペンシル(いずれもHB・黒)で記入のこと。
9. 訂正する場合は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
10. 解答用紙は、絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
11. **解答用紙はすべて回収する**。持ち帰らず、必ず提出すること。
12. この問題冊子は必ず持ち帰ること。
13. マーク記入例

良い例	悪い例
	





## 世界史 B

(解答番号 1～40, 101～110)

〔 I 〕 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

ローマは、紀元前 6 世紀末にエトルリア人の王を追放して共和政となった。その後、カルタゴとの  戦争などを経て、紀元前 2 世紀半ばには地中海全体をほぼ制覇した。しかし、長期の征服戦争で中小農民が没落し、貧富の差が拡大すると、内乱の 1 世紀に突入した。この混乱は、第 1 回三頭政治、第 2 回三頭政治を経て、紀元前 27 年に元首政が成立して収束した。3 世紀には、各地の軍団が皇帝を擁立して政権を奪い合う軍人皇帝時代になり、284 年に即位したディオクレティアヌス帝は、こうした混乱を收拾し、強権的な専制君主政を導入した。しかし、ゲルマン人の大移動を受けて、395 年に帝国は東西に分割された。1 世紀にローマ支配下のパレスチナで生まれた  は、当初は迫害されたが、後にローマの国教とされた。ローマ人は、建築等の実用的な面では優れた文化を生み出したが、歴史や哲学等の精神文化ではギリシア人の模倣に終わった。

問 1 下線部(ア)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(1)の記号にマークしなさい。

- A 紀元前 5 世紀初めに、平民の権利を守る護民官が設置された。
- B 紀元前 5 世紀半ばに、慣習法を初めて成文化したりキニウス・セクステイウス法が制定された。
- C 紀元前 367 年のホルテンシウス法により、コンスルのうち 1 人は平民から選ばれた。
- D 紀元前 287 年の十二表法により、平民会の決議が国法として認められた。

問 2 空欄(1)にあてはまる最も適した語句を解答番号(101)に記入しなさい。

問 3 下線部(イ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(2)の記号にマークしなさい。

- A グラックス兄弟が大土地所有者の土地を没収し、無産市民に分配しようとして失敗した。
- B 平民派のスラと閥族派のマリウスがたがいに私兵を率いて争った。
- C イタリア半島の同盟市がローマ市民権を求めて反乱を起こした。
- D 剣闘士がスパルタクスに率いられて大反乱を起こした。

問 4 下線部(ウ)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(3)の記号にマークしなさい。

- A カエサル、アントニウス、クラッススが政治同盟を結んだ。
- B カエサルはブリタニア遠征の成功によって指導権を獲得した。
- C カエサルはクラッススを倒し、事実上の独裁者となった。
- D カエサルは元老院を無視して改革を行い、ブルートゥスらに暗殺された。

問 5 下線部(エ)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(4)の記号にマークしなさい。

- A オクタウィアヌス、ポンペイウス、レピドゥスが政治同盟を結んだ。
- B レピドゥスはプトレマイオス朝エジプトのクレオパトラと同盟した。
- C オクタウィアヌスはレピドゥスをアクティウムの海戦で破った。
- D アクティウムの海戦の結果、プトレマイオス朝は滅亡した。

問 6 下線部(ア)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(5)の記号にマークしなさい。

① 首都をローマからビザンティウムに移した。

② 帝国の東西それぞれを正帝と副帝の2人が統治する四帝分治制をしいた。

A ①-正 ②-正

B ①-正 ②-誤

C ①-誤 ②-正

D ①-誤 ②-誤

問 7 下線部(カ)に関連し、部族名と建国先の組合せとして誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(6)の記号にマークしなさい。

A ヴァンダル - 北アフリカ

B ブルグンド - ブリタニア

C フランク - ガリア北部

D ランゴバルド - 北イタリア

問 8 空欄(2)にあてはまる最も適した語句を解答番号(102)に記入しなさい。

問 9 下線部(キ)に関連し、著者と代表作の組合せとして誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(7)の記号にマークしなさい。

A ポリビオス - 『歴史』

B リウイウス - 『ガリア戦記』

C タキトゥス - 『年代記』

D プルタルコス - 『対比列伝』

問10 下線部(ク)に関連し、著者と代表作の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(8)の記号にマークしなさい。

A キケロ - 『物体の本性』

B セネカ - 『国家論』

C マルクス=アウレリウス=アントニヌス - 『自省録』

D ルクレティウス - 『幸福論』

〔Ⅱ〕 次の文章を読み、下記の設問に答えなさい。

メッカでイスラーム教をとらえた (1) は、622年にメディナに移住した後、630年にメッカを征服した。彼の死後、イスラーム教徒は指導者として、4代の正統カリフを選出したが、カリフ権をめぐる対立がおり、(2) は661年にウマイヤ朝を開いた。その後、ウマイヤ朝による支配に対する革命運動が成功し、750年にアッバース朝が開かれた。ウマイヤ朝の一族は、756年にイベリア半島に後ウマイヤ朝をたて、10世紀初めには北アフリカにファーティマ朝がおこったため、イスラーム世界は分裂状態になった。さらに、イラン人の軍事政権であるブワイフ朝は、946年にアッバース朝の首都を占領した。

問 1 下線部(ア)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(9)の記号にマークしなさい。

① アッラーへの信仰を説く一神教である。

② 偶像崇拝を容認した。

A ①-正 ②-正

B ①-正 ②-誤

C ①-誤 ②-正

D ①-誤 ②-誤

問 2 空欄(1)にあてはまる最も適した人物名を解答番号(103)に記入しなさい。

問 3 下線部(イ)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(10)の記号にマークしなさい。

① この移住をヒジュラ(聖遷)という。

② イスラーム暦はこの年を元年とする太陽暦である。

A ①-正 ②-正

B ①-正 ②-誤

C ①-誤 ②-正

D ①-誤 ②-誤

問 4 下線部(ウ)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(11)の記号にマークしなさい。

① 第4代の正統カリフであるアブー＝バクルの子孫のみを指導者と認める人々をシーア派という。

② 正統カリフ、ウマイヤ朝、アッバース朝と続いたカリフを指導者と認める人々をスンナ派という。

A ①-正 ②-正

B ①-正 ②-誤

C ①-誤 ②-正

D ①-誤 ②-誤

問 5 空欄(2)にあてはまる最も適した人物名を解答番号(104)に記入しなさい。

問 6 下線部(エ)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(12)の記号にマークしなさい。

① ダマスクスを首都とした。

② 征服地の異民族に地租と人頭税が課された。

A ①-正 ②-正

B ①-正 ②-誤

C ①-誤 ②-正

D ①-誤 ②-誤

問 7 下線部(オ)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(13)の記号にマークしなさい。

① イエルサレムを首都とした。

② イスラーム教徒には地租も人頭税も課されなかった。

A ①-正 ②-正

B ①-正 ②-誤

C ①-誤 ②-正

D ①-誤 ②-誤



問 8 下線部(カ)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(14)の記号にマークしなさい。

- ① グラナダを首都とした。
- ② 建国時の君主はアミールを称し、アッバース朝カリフの権威を否定しなかった。

- A ①-正 ②-正
- B ①-正 ②-誤
- C ①-誤 ②-正
- D ①-誤 ②-誤

問 9 下線部(キ)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(15)の記号にマークしなさい。

- ① エジプトの征服後にアレクサンドリアを首都とした。
- ② 君主は建国時からカリフを称し、アッバース朝カリフの権威を否定した。

- A ①-正 ②-正
- B ①-正 ②-誤
- C ①-誤 ②-正
- D ①-誤 ②-誤

問10 下線部(ク)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(16)の記号にマークしなさい。

- ① アッバース朝のカリフから大アミールに任じられた。
- ② 給与の代わりに軍人に徴税権を与えるイクター制をアッバース朝から引き継いだ。

- A ①-正 ②-正
- B ①-正 ②-誤
- C ①-誤 ②-正
- D ①-誤 ②-誤

〔Ⅲ〕 次の文章(1～2)を読み、下記の設問に答えなさい。

1 14世紀に入ると東アジアは混乱期を迎えた。中国では白蓮教徒による(1)の乱の中から1368年に明が成立した。朝鮮半島においても、1392年に朝鮮が建てられた。

(ア) 明の洪武帝は、権力を集中させるとともに、末端まで統制をおよぼして秩序の再建と民衆生活の安定をはかった。対外的には、朝鮮・日本・ベトナムなど周辺諸国と君臣関係を結び、朝貢貿易が盛んにおこなわれた。

明の時代には、貿易が活発化したこと(イ)で国内の経済が発展し、多様な文化が花開いた。(ロ)

問 1 空欄(1)にあてはまる最も適した語句を解答欄(105)に漢字で記入しなさい。

問 2 下線部(ア)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(17)の記号にマークしなさい。

- A 李舜臣が高麗を倒して建国した。
- B 訓民正音が制定された。
- C 首都は漢城であった。
- D 15世紀末以降、王位継承問題や両班の党争で混乱した。

問 3 下線部(イ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(18)の記号にマークしなさい。

- A 里甲制を実施し、徴税事務や治安維持にあたらせた。
- B 中書省を皇帝に直属させて皇帝が直接決定する体制をつくった。
- C 民衆教化のために六諭を定めた。
- D 戸籍・租税台帳である賦役黄冊を作成させた。

問 4 下線部(ウ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(19)の記号にマークしなさい。

- A 実施年度や規模、品目や経路などきびしい制限が定められた。
- B 同行した商人が中国国内で交易することが認められていた。
- C 室町幕府は明と勘合貿易を始めて、大量の銅銭が明に輸出された。
- D ベトナムの黎朝は、明と朝貢関係を結び、明の制度を導入した。

問 5 下線部(エ)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(20)の記号にマークしなさい。

- A 李時珍の『農政全書』が刊行された。
- B キリスト教が庶民層にまで普及した。
- C 王守仁が知行合一を説く朱子学を批判して陽明学をおこした。
- D マテオ＝リッチが『坤輿万国全図』を作成した。

2 1644年に明が滅亡すると、中国は女真族である清の支配下にはいった。清は、呉三桂らが起こした (2) の乱や台湾を拠点に抵抗していた鄭成功一族を鎮圧し、基盤を固めた。

清朝の前半には、3人の有能な皇帝が続き、清朝の支配領域は拡大した。清朝の支配が安定すると、経済や貿易は順調に発展した。また海外の技術や文化が積極的に導入された。

問 6 空欄(2)に最も適した語句を解答欄(106)に漢字で記入しなさい。

問 7 下線部(オ)に関連し、3人の皇帝の名前を古い順から並べた正しい組み合わせを下から一つ選び、解答番号(21)の記号にマークしなさい。

- A 康熙→雍正→乾隆
- B 康熙→乾隆→雍正
- C 乾隆→雍正→康熙
- D 雍正→乾隆→康熙

問 8 下線部(カ)に関連し、出来事を古い順に正しく並べたものを下から一つ選び、解答番号(22)の記号にマークしなさい。

- ① ロシアとネルチンスク条約を結んで国境を定めた。
- ② 東トルキスタン全域を占領した。
- ③ 青海を併合して藩部とした。

A ②→③→①

B ①→②→③

C ①→③→②

D ③→②→①

問 9 下線部(キ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(23)の記号にマークしなさい。

- A 海禁を解いて民間貿易を認めた。
- B 一条鞭法が導入された。
- C 生糸や陶磁器、茶などの輸出によって多量の銀がながれこんだ。
- D トウモロコシが華北で、サツマイモが江南で広く栽培された。

問10 下線部(ク)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(24)の記号にマークしなさい。

- A アダム＝シャルルが『皇輿全覧図』を作成した。
- B カステイリオーネが円明園の設計に参加した。
- C ブーヴェが暦を改定した。
- D イエズス会宣教師は、信者に孔子の崇拜や祖先の祭祀などの儀礼を認めなかった。

〔IV〕 次の文章(1～2)を読み、下記の設問に答えなさい。

1 14世紀初頭になると、西ヨーロッパの封建社会のしくみは次第に衰退していった。都市社会や商業の発展にともなって貨幣経済が普及するようになると、従来の<sup>(ア)</sup>莊園に基づく経済体制はくずれていった。

また14世紀には凶作や飢饉、(1)の流行、あいつぐ戦乱などで農業人口が減少した結果、領主は莊園での労働力を確保するために農民の待遇を改善せざるを得なかった。これにより西ヨーロッパ各地で農民の地位は次第に向上した。<sup>(イ)</sup>

この頃、次第に経済的に困窮を始めた領主が、農民への束縛を強めようとしたとき、農民はこれに抵抗し各地で大規模な農民一揆をおこした。中世末期以降、<sup>(ウ)</sup>戦争の方法も変化していった。<sup>(エ)</sup>

問1 下線部(ア)に関連し、誤りのあるものを一つ選び、解答番号(25)の記号にマークしなさい。

- A 農奴は領主に対して賦役と貢納の義務を負った。
- B 領主は領民に対して領主裁判権を有していた。
- C 農奴は結婚や相続については領主の拘束から免れた。
- D 領主は不輸不入権をもって国王の介入を防いだ。

問2 空欄(1)にあてはまる最も適した語句を解答番号(107)に記入しなさい。

問3 下線部(イ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(26)の記号にマークしなさい。

- A 社会的地位を向上させた農民が自営農民に成長していった。
- B イギリスではかつての農奴はジェントリと呼ばれるようになった。
- C 封建領主側は、農奴に対し「農奴解放状」を出して解放金を要求する場合もあった。
- D イギリスの場合、独立自営農民は中規模農民層として社会の中核となった。

問 4 下線部(ウ)に関連し、①と②の文の正誤の組み合わせとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(27)の記号にマークしなさい。

- ① フランスでは、ジャックリーの乱がおこった。  
② イギリスでは、ジョン=ボールの思想的な指導により、ワット=タイラーの乱がおこった。

- A ①-正 ②-正                      B ①-正 ②-誤  
C ①-誤 ②-正                      D ①-誤 ②-誤

問 5 下線部(エ)に関連し、①と②の文の正誤の組み合わせとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(28)の記号にマークしなさい。

- ① 14世紀に発明された大砲が広く普及した。  
② 戦争では傭兵を中心とした歩兵が主力となった。

- A ①-正 ②-正                      B ①-正 ②-誤  
C ①-誤 ②-正                      D ①-誤 ②-誤

2 16世紀初頭ドイツは、政治的に分裂しており、「ローマの牝牛」と呼ばれるほど教皇からの政治的、財政的な圧力を受けていた。当時の教皇 (2) は、サン=ピエトロ大聖堂の建築資金を調達するために、贖宥状を売り出していた。ドイツの神学教授 (3) は、魂は善行によって救済されないとこれを批判した。

一連の宗教改革はスイス、フランス、ネーデルラント、スコットランド、イ  
ングランドなど他の国にも広がっていった。他方で、カトリック教会側も宗教  
改革の動きに対し様々な対策を講じた。  
(キ)

問 6 空欄(2)にあてはまる最も適した人名を下から一つ選び、解答番号(29)の記号にマークしなさい。

- A ボニファティウス 8世                      B レオ 10世  
C グレゴリウス 7世                      D グレゴリウス 13世

問 7 空欄(3)にあてはまる最も適した人物名を解答番号(108)に記入しなさい。

問 8 下線部(オ)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(30)の記号にマークしなさい。

- A ツヴィングリがジュネーヴで宗教改革を開始した。
- B カルヴァンはチューリヒで独自の宗教改革を行った。
- C ツヴィングリの「予定説」では、魂の救済は、あらかじめ神により決定されている。
- D カルヴァンは教会員の中から信仰の厚いものを長老に選び、牧師を補佐させた。

問 9 下線部(カ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(31)の記号にマークしなさい。

- A ヘンリ 8 世は自身の離婚を認めない教皇と対立した。
- B ヘンリ 8 世は首長法により国王が国内の教会の首長であると宣言した。
- C メアリ 1 世の治世において教義面の改革が進んだ。
- D エリザベス 1 世の治世になってイングランド独自の教会体制が確立した。

問10 下線部(キ)に関連し、①と②の文の正誤の組み合わせとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(32)の記号にマークしなさい。

- ① カトリック教会側の一連の改革は対抗宗教改革と呼ばれる。
- ② カトリック教会側は、ローマで開かれた公会議で教皇の至上権を再確認した。

- A ①-正 ②-正
- B ①-正 ②-誤
- C ①-誤 ②-正
- D ①-誤 ②-誤

〔V〕 次の文章(1～2)を読み、下記の設問に答えなさい。

1 北米大陸のイギリスの植民地では、植民地への課税強化への不満から、イギリスに対して自治尊重の要求が出された。しかし、その後武力衝突が発生し、独立戦争が勃発した。植民地側は当初苦戦したが、最終的に1783年のパリ条約で独立を達成した。1787年にはフィラデルフィアの憲法制定会議で合衆国<sup>(イ)</sup>憲法がつくられた。

19世紀に入りアメリカの領土は拡張した。他方、南北の緊張は頂点に達し、1861年に南北戦争が勃発した。西部では、1862年の<sup>(エ)</sup>(1)法によって入植者が増加し、1860年前後には金や銀の採掘が始まった。

問1 下線部(ア)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(33)の記号にマークしなさい。

- A 第1回大陸会議で、植民地側はワシントンを総司令官に任命した。
- B トマス＝ペインの『コモン＝センス』は、独立を「常識」とであると宣言し、大きな反響を呼んだ。
- C ハミルトンらが起草した独立宣言が発表された。
- D ヨーロッパ諸国は終始中立的立場をとり、関与しなかった。

問2 下線部(イ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(34)の記号にマークしなさい。

- A 人民主権を基礎とした共和政が採用された。
- B 三権分立の原則が定められた。
- C 州に大幅な自治を認めながらも、中央政府の権限を強化する連邦主義が採用された。
- D 憲法制定後、数度にわたり本文が修正された。



問 3 下線部(ウ)に関連し、州名を獲得順に正しく並べたものを下から一つ選び、解答番号(35)の記号にマークしなさい。

- A ルイジアナ→フロリダ→テキサス
- B フロリダ→ルイジアナ→テキサス
- C テキサス→フロリダ→ルイジアナ
- D フロリダ→テキサス→ルイジアナ

問 4 下線部(エ)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(36)の記号にマークしなさい。

- A 南部がアメリカ連合国を創設し、南北戦争が始まった。
- B 民主党のリンカン大統領が、南北戦争中に南部反乱地域の奴隷解放宣言を出した。
- C ゲティスバーグの戦いに勝利をおさめて以降、北軍が優勢となった。
- D 首都リッチモンドが陥落して南軍が降伏した。

問 5 空欄(1)にあてはまる最も適した語句を解答番号(109)に記入しなさい。

2 中南米・カリブ海地域は、アステカ王国やインカ帝国の滅亡後、長年にわたってスペイン・ポルトガルの植民地支配下におかれた。しかし、18世紀末頃から独立運動が活発となり、1804年には史上初めて黒人共和国として(2)が建国された。その後、1810年代から1820年代にかけて多くの国が独立した。他方、メキシコでは独立後混乱が続き、メキシコ革命につながった。

また、中南米諸国は、アメリカの勢力拡大によって、アメリカから様々な干渉を受けるようになった。

問 6 下線部(オ)に関連し、①と②の文の正誤の組合せとして最も適したものを下から一つ選び、解答番号(87)の記号にマークしなさい。

① アステカ王国では、数量などを記録するのにキープ(結縄)が用いられた。

② インカ帝国では灌漑施設を利用した農業が営まれていた。

A ①-正 ②-正

B ①-正 ②-誤

C ①-誤 ②-正

D ①-誤 ②-誤

問 7 空欄(2)にあてはまる最も適した国名を解答番号(110)に記入しなさい。

問 8 下線部(カ)に関連し、最も適したものを下から一つ選び、解答番号(38)の記号にマークしなさい。

A ブラジルは共和国として独立した。

B シモン=ボリバルはボリビアを独立に導いた。

C イダルゴはコロンビアの独立を達成した。

D サン=マルティンはメキシコの独立を達成した。

問 9 下線部(キ)に関連し、出来事を古い順に正しく並べたものを下から一つ選び、解答番号(39)の記号にマークしなさい。

① ファレス政権は、土地改革を断行したが、保守派やカトリック教会に反対され、内戦となった。

② マデロは武装蜂起を呼びかけ、メキシコ革命を主導した。

③ ディアスは、クーデタで政権を奪い、大統領になった。

A ①→②→③

B ②→③→①

C ①→③→②

D ③→②→①

問 10 下線部(ク)に関連し、誤りのあるものを下から一つ選び、解答番号(40)の記号にマークしなさい。

- A アメリカは、パン＝アメリカ会議を定期的で開催して影響力を行使した。
- B セオドア＝ローズヴェルトは、アメリカ＝スペイン戦争を開始し、棍棒外交を展開した。
- C キューバはアメリカの保護国とされた。
- D アメリカ＝スペイン戦争後に、アメリカはプエルトリコを併合した。